



今年度初めての授業参観・保護者会・部活動保護者会にご参加ありがとうございました
校長

4月25日（土）に、今年度初めての授業参観・保護者会・部活動保護者会を開催いたしました。当日は、多くの保護者の方にご来校いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。2時間、学級担任をはじめとした授業をご覧いただきました。その後の保護者会では、学級の様子、子どもたちの様子など、学年職員から説明させていただきました。また、当日は星久喜小学校の先生方も参観いただきました。「小学校の時と比べて、中学生になると、こんなに立派になるんですね」というお言葉をいただきました。1年生も、入学してから早1か月、制服姿も慣れてきて、中学生っぽくなってきました。



★★全校生徒対象にネット安全教室を開催★★

4月28日（火）午後、全校生徒対象にネット安全教室を実施しました。

当日は、講師として、千葉県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課の方を2名お迎えし、1時間弱という短い時間でしたが、インターネットの使い方、最近のインターネットに関わる様々な事件等、具体的なお話をさせていただきました。

ここで、警察庁・千葉県警察本部が作成しているインターネットの使い方というリーフレットから、インターネットの使い方〇×クイズを掲載します。ぜひ、ご家庭で、お子様との話題として取り上げていただけたらありがたいです。

- ① インターネットは世界中の人が使っている。〇か×か？
- ② インターネットに、自分の名前や住所を書き込んでもよい。〇か×か？
- ③ インターネットにのせた名前や写真は、簡単に消すことはできない。〇か×か？
- ④ ゲームアプリで知り合った人のプロフィールに「20歳、女子大学生」と書いてあり、写真も優しいような女の子だったので、この人なら何でも相談してもよい。〇か×か？
- ⑤ 人に知られたくない写真は、友だちだったら送っても構わない。〇か×か？
- ⑥ インターネットでねらわれるのは、女子だけである。〇か×か？
- ⑦ ゲームアプリで知らない人と協力してプレイしたが、優しいと思った人なら、実際にあってもよい。〇か×か？
- ⑧ インターネットの情報は、すべて正しい。〇か×か？



{正解は、学校だより次号で}

∞∞∞∞∞∞∞∞∞ 令和8年度は、千葉開府900年記念の年 ∞∞∞∞∞∞∞∞∞

(千葉市 HP 開府 900 年ページより抜粋し一部改変)

令和 8(2026)年、千葉市は、まちが開かれてから 900 年という大きな節目を迎えます。

始まりは平安時代後期にさかのぼります。大治元 1126 年の 6 月 1 日に、桓武天皇のひ孫高望王(たかもちおう)(後に平高望)の子孫、常重(つねしげ)が、現在の緑区大椎町から中央区亥鼻付近に本拠地を移し、初めて「千葉」と名乗り、ここに千葉のまちとしての歴史が始まったとされています。

常重の息子の常胤(つねたね)は、源頼朝を助け、鎌倉幕府の成立に大きく貢献しました。源頼朝は、千葉常胤(つねたね)のことを、「司馬(常胤のこと)を以て、父となす」と述べたとも言われています。それくらい、千葉氏は鎌倉幕府の中で御家人として大きな存在感を示したともいえます。以降 400 年にわたり、千葉氏は下総の地を治めるとともに、常胤の息子たち(千葉六党)も全国各地に勢力を拡大し、地域の状況に応じた都市経営を通じて、人材や文化を育んできました。

大正 10(1921)年、人口約 3 万 4 千人での市制施行後、本市では 6 月 1 日を「千葉開府の日」と位置づけ、50 年ごとに記念事業を行ってきました。市制施行間もない大正 15(1926)年の開府 800 年、戦後の経済成長と人口増加の只中の昭和 51(1976)年の開府 850 年と、その時々時代の背景を踏まえつつ、市民がまちの歴史を振り返り、まちの未来について考える、まさに人とまちの過去・現在・未来をつなぐ契機として、千葉開府記念事業は重要な役割を果たしてきました。

そして、いよいよ令和 8 年(2026 年)、開府 900 年を迎え、学校でもさまざまな事業に取り組んでいきます。



《開府900年記念ほっしー》

本校も、創立 50 周年記念に作成されたキャラクター「ほっしー」の千葉開府 900 年記念バージョンを作成しました。

∞∞∞ 令和8年度 千葉市「子どもにこにこサポート」配布について ∞∞∞∞∞∞∞∞∞

千葉市教育委員会から「子どもにこにこサポート」の配布依頼があり、先日、お子様を通して配布しました。ご確認ください。

千葉市教育委員会では、学校におけるいじめや体罰、性的ないやがらせ、家庭内での虐待などの問題に対応するために、千葉市の小学校・中学校・中等教育学校・特別支援学校・高等学校の児童生徒に「子どもにこにこサポート」の手紙相談の用紙(切手不要)を配布し、子どもをめぐる様々な問題の解決に取り組んでいます。相談用紙は年 4 回(4 月、7 月、10 月、12 月)学校を通して配布しています。また、児童生徒がいつでも相談できるように学校の所定の場所や千葉市の公民館にも置いてあります。千葉市教育委員会のホームページから相談用紙をダウンロードすることもできます。なお、児童生徒からの電話での相談も受け付けています。本事業についてお子様にご紹介ください。